

私たちの活動や意見を仲間で共有します。
会費は県と日本平和委員会の活動も支えます。

土浦平和の会ニュース

2021年7月15日 第353号

発行：土浦平和の会

事務局：土浦市烏山2-530-296

HP://heiwatutiura.web.fc2.com/

2021年 国民平和大行進

集会・行進できずも、街頭からアピール、市内宣伝 「核兵器禁止条約」日本政府はただちに署名・批准を



ケーズデンキ前アピールに18名が参加

7月3日、2021年国民平和大行進が土浦市入りしました。昨年に続き、コロナ禍のもと集会・行進は断念し、市内宣伝と街頭アピールが行われました。

午前中石岡市、かすみがうら市と進んできた行進宣伝カーは亀城公園で土浦市に引き渡され、ここから市内各地での音出しアピールが行われました。午後、阿見町役場に引き継がれる全行程を土浦平和の会の近藤事務局長と古澤理事が運行担当しました。

午後1時からの街頭スタンディングには、土浦平和の会も加わる憲法共同センターなどから18人が参加しました(上写真)。

東京都議選

五輪より命、民意示した

「市民と野党の共闘」重要な成果

7月4日投票の東京都議選で「五輪はやめるべき」との民意がはっきりと示されました。

自民・公明は過半数に及ばず、自民は過去2番目に議席が少ない大敗北です。18議席から19議席と前進し、都議選3連勝の日本共産党、8議席から15議席に前進した立憲民主党も五輪の中止・延期を掲げました。注目すべきは、候補者調整や相互支援の12選挙区で勝利したこと(共産5人、立民など7人)です。

選挙結果を受け、立憲民主党の安住国対委員長は「(野党共闘は)如実に成果が出た」「野党が一つになって固まれば、政権交代が現実味を増した」と述べました。

土浦市長からも賛同の募金・ペナント

例年通り、土浦市長、議会議長、教育長からも「趣旨に賛同」の募金が寄せられ、市長名のペナントも託されました。要請は近藤事務局長のほか、「原爆と人間展」実行委員会から高橋氏も同行し、同計画への土浦市と土浦市教育委員会の後援の依頼も行いました。(その後後援が決定しました)



2021年 平和の波 セタ行動 新婦人土浦中心に15名が参加 二見伸明さんも激励にかけつけ

7月7日、新婦人土浦が呼びかけた「平和の波」行動(CO-OP土浦前)には賛同者など15名が参加しました。この行動は原水爆禁止世界大会実行委員会が呼びかけているものです。土浦では二見伸明さん(元公明党副委員長、元運輸大臣)も加わり参加者を励ました。土浦平和の会からも有志が参加しました。



夏の平和行事 コロナ禍に配慮しつつ

2021原爆と人間展

原爆写真パネル・高校生絵画展

8月7日(土)～11日(水)

※10日(火)は休館日のためお休みです

午前10時～午後5時

県南生涯学習センター

(土浦市役所5階)

入場無料



主催：土浦 原爆と人間展実行委員会
後援：土浦市・土浦市教育委員会

昨年の《感想ノート》より

■高校生の絵は写真よりリアルで胸にせまってきました。3歳ぐらいの子どもが布にふくませた泥水をのませてもらって「ありがとう・・・」と見ず知らずの人に抱かれて息を引きとったという。一枚一枚の絵に被爆者のおもいが伝わってくる。戦争は、核兵器は生きとし生けるもの、かけがえのない地球を破滅させる。

特別企画

- 原水禁世界大会ナガサキデー集会 オンライン視聴
8/9(月)のみ 10:00より、生涯学習センター内会場
- 被爆関連DVD視聴 (2作品を上映)
8/9(月)のみ
- ①映画「母と暮らせば」13:30より(130分)
監督：山田洋次 出演：吉永小百合、二宮和也、黒木華 他
- ②ドキュメンタリー映画「長崎の記憶」16:00より(36分)

“カカ・ムラド” 死してなお

惜しまれる中村哲医師の功績

6/10～13、中村哲医師を偲びその活動と成果に学ぶつくば市民の会が主催し、つくば市長も後援する「パネル展示」(その他DVD上映や懇談も)がJICA筑波センターで催された。(当日の資料など、参加された土浦平和の会の今井健治さんにご提供いただいた)

さらに、7/4、BSフジは「第29回FNSドキュメンタリー大賞“カカ・ムラド～中村哲の信念～”」(※)を放送。アフガニスタンで親しみを込めて“カカ・ムラド=中村のおじさん”と呼ばれている氏の功績をなぞった。

加えて、アフガニスタン国内での感謝・追悼の様々な行事、記念切手の発行などなど、死してなお人々に感銘を与え続ける中村哲医師。その功績は計り知れない。

(※上記放送の記録DVDあります。編集部)

8・15平和のつどい

映画 「おかあさんの被爆ピアノ」

監督/脚本：五藤利弘、出演：佐野史郎、武藤十夢 (AKB48)

日時：8月15日(日) ①10:00～ ②13:30～

会場：亀城プラザ文化ホール

入場料：前売1100円(当日1300円)

主催：「8・15平和のつどい」実行委員会
後援：土浦市、シネ・フォーラムつちうら、憲法9条土浦の会、茨城県9条の会連絡会、茨城県生活協同組合連合会、憲法を守りいかす土浦共同センター、県南総がかり実行委員会
協力：茨城映画センター

75年目のいま、
蘇った音色が私たちに語り始める・・・



【平和の会へのおさそいを。「平和新聞」購読も広げましょう】

- 幅広い年代からの加入を勧めましょう。ご家族・ご近所・友人・知人などにお声かけを
- 会費：月額500円、「平和新聞」(毎月5、15、25日発行)：月額593円(送料含)

